

Gulliver Group

JASDAQ

(証券コード: 3348)

平成20年2月期 中間決算説明会資料

The logo for GTRADING, featuring a large blue 'G' followed by the word 'TRADING' in blue capital letters.

株式会社 ジー・トレーディング

平成19年10月18日

会社概要	2
平成20年2月期中間実績	4
平成20年2月期中間実績	5
平成20年2月期中間実績	6
平成20年2月期中間販売台数	7
平成20年2月期中間海外売上実績	8
平成20年2月期中間連結子会社実績	9
下期営業施策(顧客基盤の拡充)	12
下期営業施策(リース商品の提供)	13
下期営業施策(ロシア事業)	14
下期営業施策(ロシア事業)	15
下期営業施策(レンタル事業)	16
今後の展開	17
平成20年2月期業績予想(通期)	18

- ◇ 社 名: 株式会社ジー・トレーディング
- ◇ 代表者: 代表取締役社長 篠原 邦夫
- ◇ 設 立: 平成12年4月21日
- ◇ 本 社: 神奈川県横浜市中区長者町5-85
- ◇ 拠 点: 東北(仙台市)、北関東・東京・横浜(東京オフィス、品川)、中部(名古屋市)
大阪・関西(神戸市)、九州(佐賀県鳥栖市)
- ◇ 株 主: (株)ガリバーインターナショナル(55.2%)、篠原邦夫(13.8%)、その他(31.0%)
- ◇ 連結従業員: 84名
- ◇ 市 場: JASDAQ(証券コード: 3348) 平成16年11月上場
- ◇ 連結子会社: ジー・バス販売(川崎市)、Samurai Motors(ロシア)、G-TRADING RUS(ロシア)

平成20年2月期中間決算ハイライト



平成20年2月期中間実績

経営成績

【連結損益計算書】

百万円

	平成19年2月期中間		平成20年2月期中間		前年同期比	
	金額	構成	金額	構成	増減額	増減率
売上高	6,540	100.0%	7,870	100.0%	1,330	20.3%
売上原価	5,940	90.8%	7,088	90.0%	1,148	19.3%
売上総利益	599	9.2%	781	10.0%	182	30.5%
販管費	549	8.4%	638	8.1%	89	16.3%
営業利益	49	0.7%	142	1.9%	93	186.9%
営業外収益	31	0.5%	31	0.4%	0	0.0%
営業外費用	9	0.1%	20	0.3%	11	110.2%
経常利益	71	1.1%	153	1.9%	82	114.9%
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
当期純利益	28	0.4%	71	0.9%	43	146.4%



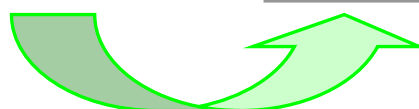
平成20年2月期中間実績

経営成績

【個別損益計算書】

百万円

	平成19年2月期中間		平成20年2月期中間		前年同期比	
	金額	構成	金額	構成	増減額	増減率
売上高	6,078	100.0%	7,362	100.0%	1,284	21.1%
売上原価	5,554	91.4%	6,663	90.5%	1,109	20.0%
売上総利益	523	8.6%	699	9.5%	176	33.6%
販管費	469	7.7%	529	7.2%	60	12.8%
営業利益	53	0.9%	169	2.3%	116	215.1%
営業外収益	17	0.3%	22	0.3%	5	30.4%
営業外費用	8	0.1%	17	0.2%	9	108.9%
経常利益	62	1.0%	174	2.4%	112	178.8%
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
当期純利益	30	0.5%	99	1.3%	69	223.4%



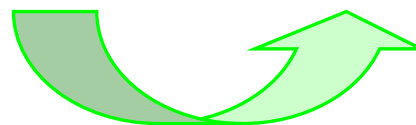
平成19年2月期実績

財務状況

【連結貸借対照表】

百万円

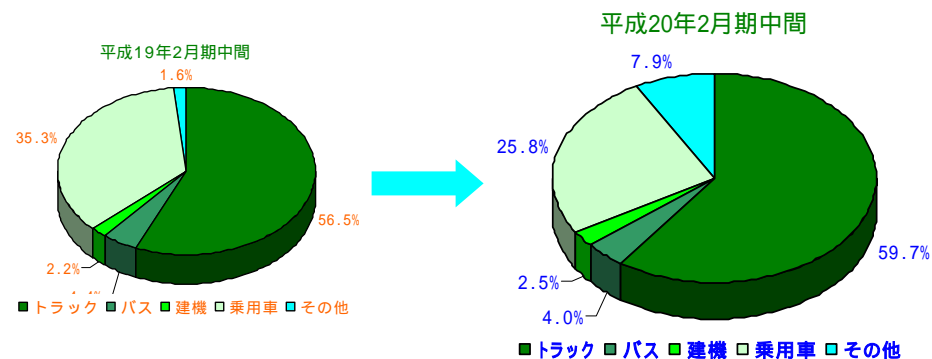
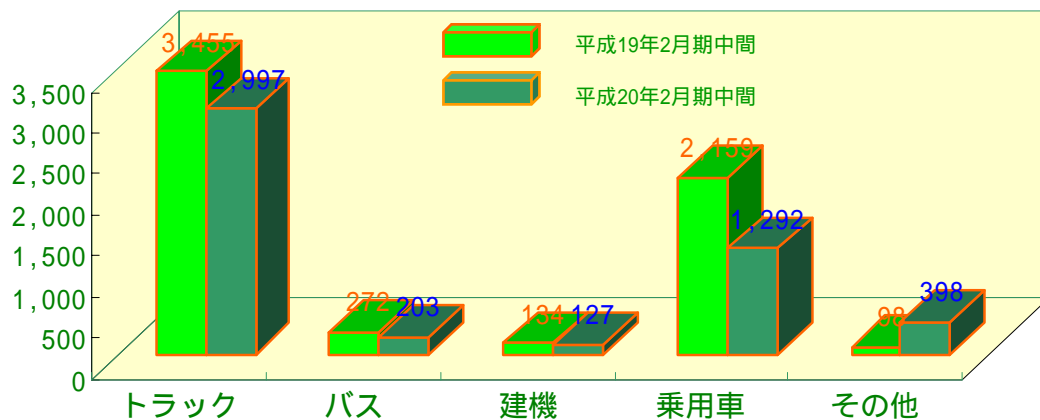
	平成19年2月期中間		平成20年2月期中間		増減額
	金額	構成	金額	構成	
流動資産	3,477	98.2%	4,270	96.0%	793
固定資産	62	1.8%	179	4.0%	117
資産合計	3,539	100.0%	4,449	100.0%	910
流動負債	2,140	60.5%	3,083	69.3%	943
固定負債	600	17.3%	500	11.2%	-100
負債合計	2,740	77.4%	3,583	80.5%	843
純資産合計	798	22.5%	866	19.5%	68
負債純資産合計	3,539	100.0%	4,449	100.0%	910



平成20年2月期中間販売台数

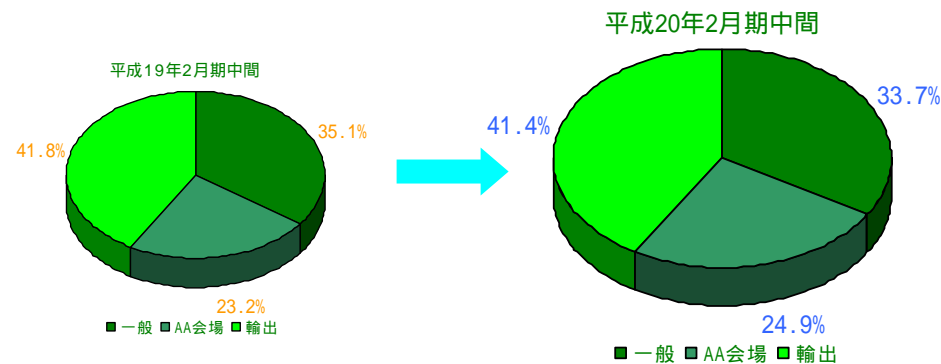
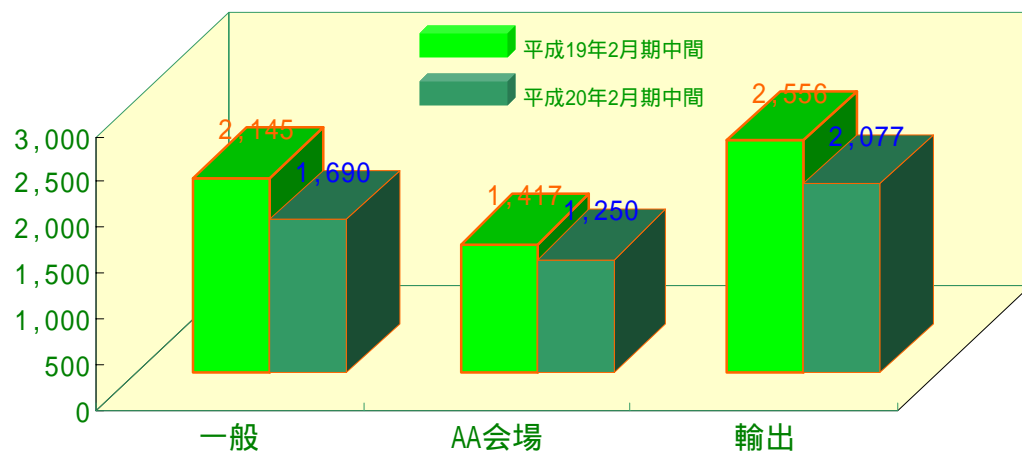
品目別販売台数

前年同期比較



経路別販売台数

前年同期比較



平成20年2月期中間海外売上実績

海外売上台数

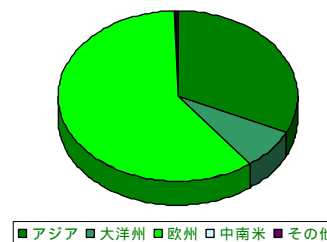
平成19年2月期中間
台

アジア	839	31.8%
大洋州	205	7.8%
欧州	1,582	60.0%
中南米	2	0.1%
その他	9	0.3%
合計	2,637	100.0%

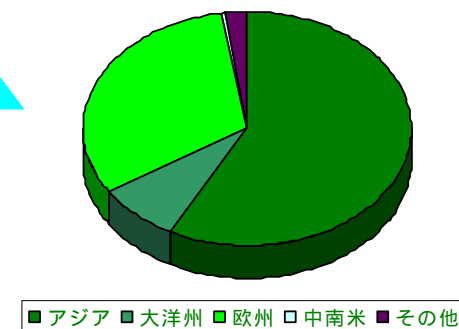
平成20年2月期中間
台

アジア	939	43.9%
大洋州	311	14.5%
欧州	842	39.4%
中南米	35	1.6%
その他	12	0.6%
合計	2,139	100.0%

平成19年2月期中間地域別販売台数



平成20年2月期中間地域別販売金額



海外売上高

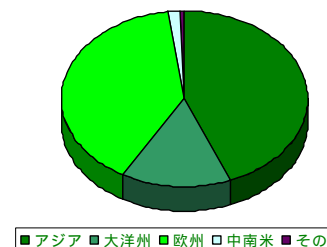
平成19年2月期中間
千円

アジア	1,474,310	57.9%
大洋州	200,947	7.9%
欧州	809,587	31.8%
中南米	3,581	0.1%
その他	58,210	2.3%
合計	2,546,637	100.0%

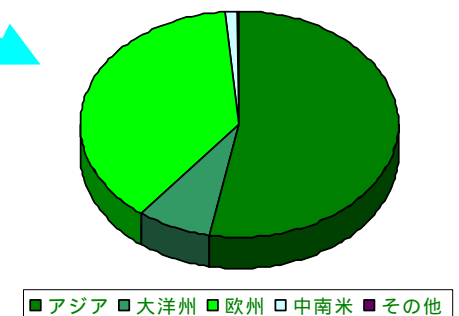
平成20年2月期中間
千円

アジア	2,012,115	53.1%
大洋州	284,315	7.5%
欧州	1,443,440	38.1%
中南米	34,773	0.9%
その他	14,742	0.4%
合計	3,789,388	100.0%

平成19年2月期中間地域別販売台数



平成20年2月期中間地域別販売金額



平成20年2月期中間連結子会社実績

ジー・バス販売経営成績

【損益計算書】	平成20年2月期中間 2006.3.1 ~ 2007.2.28
売上高	571百万円
営業損失	10百万円
経常損失	13百万円
当期純損失	15百万円
販売台数	120台

【営業施策】



リースによる販売方法に着手し、売上高は増加したものの、営業基盤拡充のために営業員を増員し、新たに九州に販売拠点を開設したこと等により、販管費が増加し、営業損失を計上。

Samurai Motors経営成績

【損益計算書】	平成19年12月期中間 2007.1.1 ~ 2007.6.30
売上高	89百万円
営業損失	14百万円
経常損失	6百万円
当期純損失	6百万円
販売台数	40台

【営業施策】



創業以来の赤字体質から黒字体質にするため、固定費を削減する等、事業規模を一旦縮小し、インターネットを活用した受注販売中心のビジネスモデルに転換。

G-Trading RUS経営成績

【損益計算書】	平成19年12月期中間 2007.1.1 ~ 2007.6.30
売上高	105百万円
営業損失	15百万円
経常損失	9百万円
当期純損失	10百万円
レンタル台数	12台
販売台数	15台

【営業施策】



建機レンタルを3月から開始したものの、開始間もないため、販管費を吸収できる売上高が得られず、営業損失を計上。

下期営業施策・通期業績予想



運送業界は厳しい経営環境でコスト削減が求められている

燃料価格の高騰・高止まり

規制緩和による競争激化

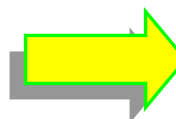
労働市場の需給悪化

排ガス等の環境対応

IT投資による負担増

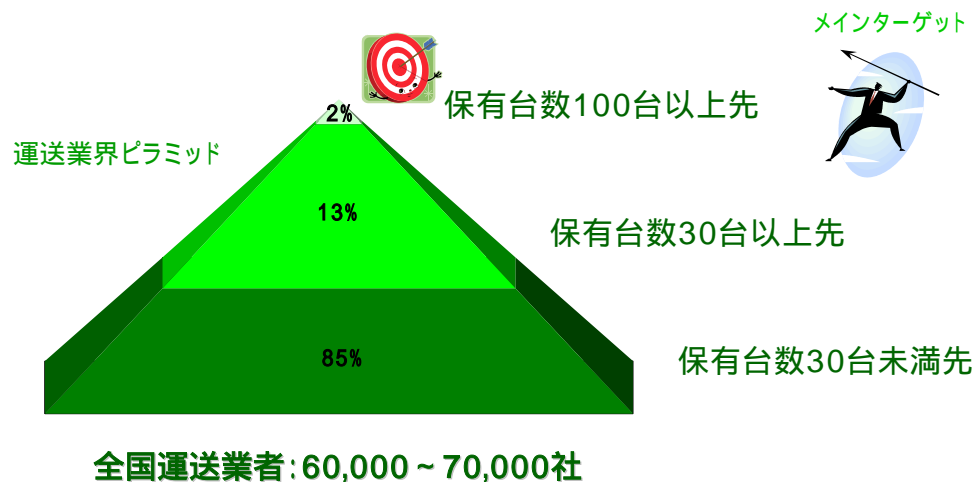


何ができるのか？



運送業界の
ソリューション・パートナー
としての基盤構築

中堅大手新規顧客開拓



上期実績 = 42社、235台 (前期通期38社、356台)

今期目標 = 100社、600台の買取り

三井物産との販売協業を全国で展開

➡ 三井物産は新車を提供、弊社はその代替車輛の買取を行う協業を展開

実績: 新規顧客8社 58台買取

下期も継続して展開!

東京リースグループと中古商用車リース商品を開発



当社の査定ノウハウを生かして、残価設定を行うことで月額
のリース料金を低減させ、東京リースのノウハウを活用して、
スピード審査を提供する。今後、リース以外の金融商品開発
に査定ノウハウを活用する。

【従来の販売方法】



【今後の販売方法】



第8期目標 = 180台の販売

第8期手数料目標 = 3,200万円



上期販売実績 = 92台の販売

上期手数料実績 = 2,200万円

G-Trading RUS (モスクワ)

メインミッション: モスクワを中心としたロシア国内に於ける建設機械のレンタル及び販売

建機販売事業

- 竹内製作所のミニショベルの販売
- ディーラー網の構築
- メンテナンス、パーツの供給

建機レンタル事業

- 竹内製作所製ショベル中心のレンタル
- 建機のメンテナンス及びサービス体制の構築



G-Trading RUS HP (www.g-tr.ru)



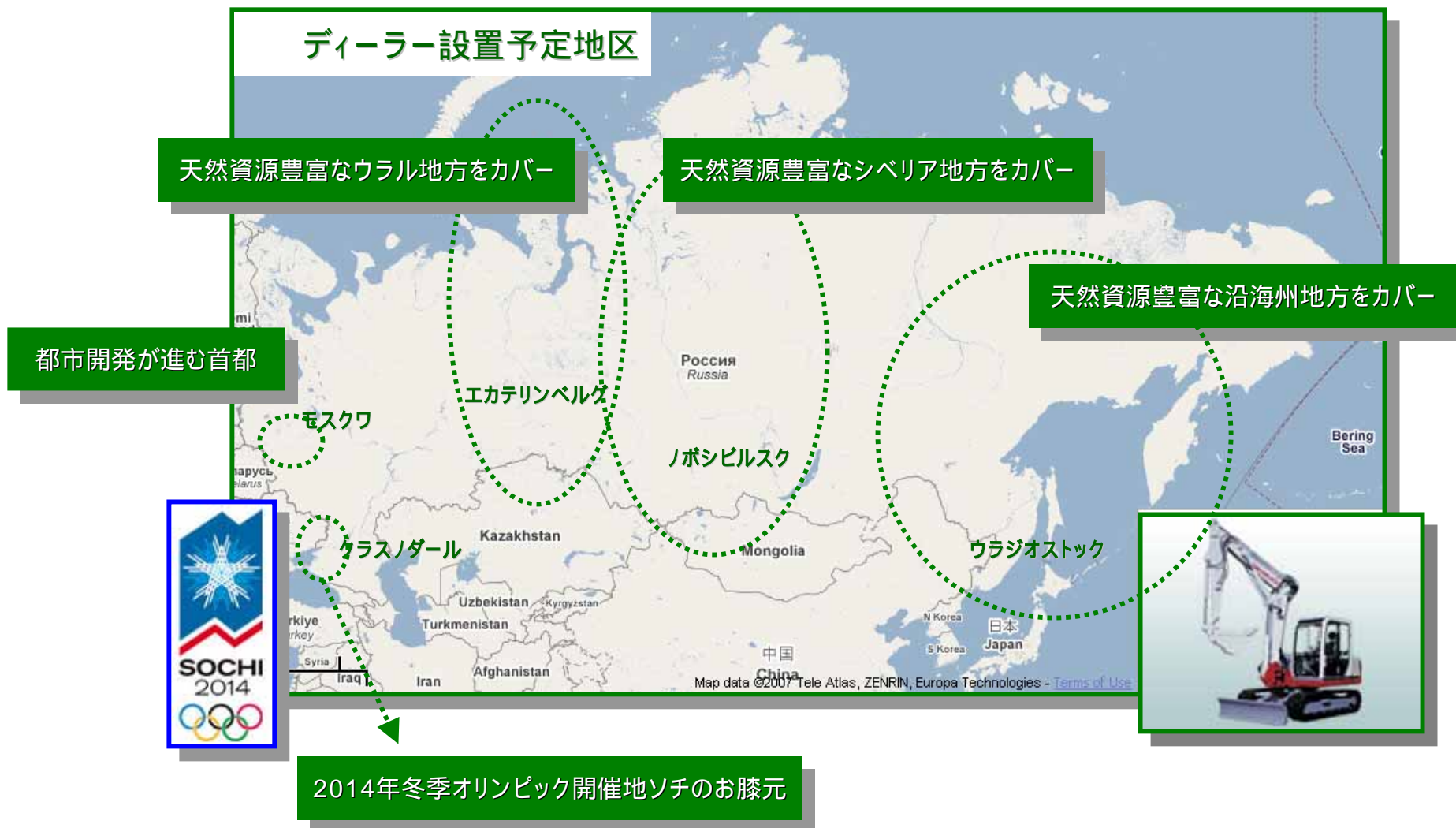
(2007年6月 STTI建機展示会、モスクワ)



(レンタルユーザー先の工事現場、モスクワ)

下期営業施策（ロシア事業）

主要都市で竹内製作所の建機を扱うディーラーを選定



株式会社アイワの再生支援スタート

【会社概要】

設立：平成7年7月

事業内容：建設機械のレンタル事業

拠点：山梨(大月・甲府・石和)、長野(松本)

本社：東京都八王子市

業績推移：平成16年6月 売上高 805百万円

平成17年6月 売上高 904百万円

平成18年6月 売上高 894百万円



ジー・トレーディングとのシナジー効果

- ✓ 中古建機をレンタル機材として投入
- ✓ 新車の建機の投入も検討中
- ✓ ユーザーネットワークの相互補完
- ✓ 海外子会社との連携

【スケジュール】

平成19年 4月 民事再生手続開始

平成19年 6月 弊社とスポンサー基本合意書締結

平成19年10月 債権者集会

平成19年11月 裁判所による再生計画認可決定(予定)

完全子会社化(予定)

M&Aは引き続き検討

今後関東全域に展開

今後の事業モデル： 商用車業界のソリューションパートナー
「Made in Japan」のグローバルサプライヤー
をキーワードとした事業モデルを構築する。



今期連結業績予想

	平成20年2月期 2007.3.1 ~ 2008.2.29	前期比
売上高	15,200百万円	119.4%
売上総利益	1,600百万円	129.3%
販管費	1,350百万円	118.4%
営業利益	250百万円	257.7%
経常利益	270百万円	236.8%
当期純利益	150百万円	357.1%

今期個別業績予想

	平成20年2月期 2007.3.1 ~ 2008.2.29	前期比
売上高	14,000百万円	118.7%
売上総利益	1,350百万円	126.8%
販管費	1,090百万円	113.2%
営業利益	260百万円	257.4%
経常利益	270百万円	238.9%
当期純利益	150百万円	681.8%

本日はありがとうございました

IRのお問い合わせ：管理本部本部長 齋藤 正明

TEL: 045-232-2011

FAX: 045-232-2012

E-mail: ir-info@g-tr.com